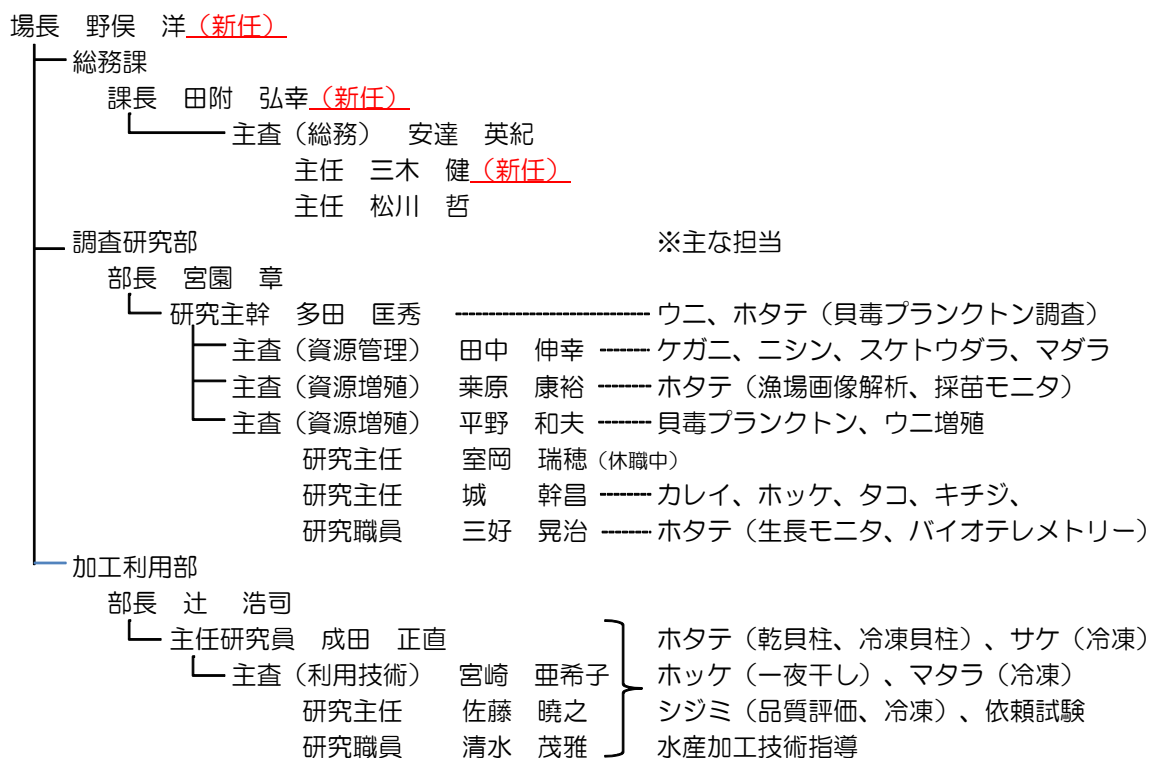


皆さんこんにちは。4月1付の人事異動で網走水試場長に着任した野俣です。前任の等々力に引き続き、オホーツク地域の皆様を中心に、網走水試の近況や試験研究の新鮮な情報をミニレターとして随時お届けしたいと思っております。

今回は、平成25年度の網走水試の体制と研究課題についてお知らせいたします。

網走水試の体制は、4月1日付人事異動により、次のとおり替わりました。



研究課題は、ケガニ、カレイ、ホッケ、スケトウダラなどの漁業資源のモニタリングと評価、ホタテガイの資源推定や採苗安定化、オホーツクの主要漁獲物や加工品の品質及び付加価値の向上などに関する調査、研究を引き続き実施します。

このほか今年度から、地まきホタテガイ漁場でのヒトデによる捕食の影響やヒトデの駆除効果などの診断技術の開発に向けて、超音波テレメトリーを利用したホタテガイやヒトデの移動状況の把握手法に関する研究に着手します。また、道産サケの市場競争力の強化と消費拡大に向け、秋サケ冷凍品の品質向上と安定化を図るための基礎的な研究や網走湖産ヤマトシジミの品質向上に関する試験にも取り組みます。

なお、網走水試が平成25年度に実施する研究課題とその概要は、下記のホームページ (URL) に掲載しておりますので、ご覧ください。

網走水試各部のページ総務課事業概要

<http://www.fishexp.hro.or.jp/cont/abashiri/section/soumu/mf7eo100000040f.html>

